

教育委員会だより

五所川原市浦地区(旧市浦村)の五年生が上ノ国町を訪問

町村交流事業として毎年行われている市浦小学校との交流が9月30日、10月1日に上ノ国町で行われました。

市浦小学校から24名の児童が上ノ国町を訪問し、上ノ国町の文化財である旧笹浪家住宅、勝山館跡を見学しました。児童たちは上ノ国町教育委員会文化財グループ塚田学芸員の説明を熱心に聞きメモをとっていました。

旧笹浪家住宅では普段あまり見ることのできないイロリやカマドを珍そうに見ていた、昔の人たちの暮らしぶりに触れていました。また、ガイダンス施設ではアイヌの墓を興味深く見ている子や発掘された人骨を見て驚いている子もいました。

最後に夷王山の頂上から見る絶景にみんな感動していました。山登りは大変でしたが天気にも恵まれ、とても気持ち



夷王山山頂で記念撮影



イロリでこうれんを焼く子どもたち

ちがいい見学会となりました。

昼食をとってからはイカの薫製作り体験をした後、上ノ国小学校で町内小学校5年生との交流会を行いました。上ノ国町の5年生が市浦を訪問したのは6月の事です。久し

ぶりに会った友達にうれしさや照れが交錯し、最初は思うようにお話することができない様子でしたが交流ゲームを行うと徐々に打ち解け楽しくゲームや記念品作りを行っていました。夕食は上ノ国小学校の5年生の保護者が今年取り立ての新米など一部材料を提供して頂き、作ってくれたカレーライスをみんなで頂きました。保護者の皆さんありがとうございました。ありがとうございます。



みんなで楽しく交流会

2日目は江差町の江差追分会館で追分と山車の見学をし、市浦へと帰って行きました。

市浦小学校の児童は2日間を通じて文化財見学やイカの薫製作りなどで積極的な質問や取り組み姿勢をみせてくれました。2日間の日程でしたが大変お疲れさまでした。

まさいた やねふ 桎板づくり・屋根葺き体験

in上國寺

保存修理工事中の上國寺本堂では、現在の鉄板葺きの屋根が、かつて薄い板で作られた桎葺きの屋根であったことが明らかとなっています。

今回、桎葺きの屋根の復元にあたり、職人さんに指導をしてもらい、桎板づくりや桎板の屋根葺きの体験をおこないます。

日時／12月5日(日) 14時～16時頃

集合場所／上國寺本堂 (お車は旧笹浪家向いの駐車場にお願いします。)

対象／町内在住の小学生4～6年生 (親子での参加も可能ですが、体験は子どものみとさせていただきます。)

定員／先着20名

参加料／無料 (※但し、保険代50円は別途徴収します。)

申込先／上ノ国町教育委員会事務局 文化財グループ ☎ (0139) 55-2230

